

在職者、自己都合退職者が7割以上を占めており、震災以降、いわき地域の労働市場では、有効求人倍率が高水準で推移していることもあり、転職志向型に変化しています。平成30年度についても、在職者、自己都合退職者、会社都合による離職者の割合は、ここ数年大きな変化は見られておらず、いわき地域の労働市場は、総じて人手不足の状況に大きな変化はなく、今後も継続すると見込まれています。

さらに、少子高齢化の進展は、若年労働者の確保に大きな影響を及ぼしており、新規高卒者への求人倍率は6年連続で2倍を超えるなど、求人を提出しても、思ったように採用ができないという状況が発生しております。

このような中、企業が有能な人材を確保していくためには、応募者やその会社で働く従業員が、魅力を感じる職場づくりを進めていくことが大変重要であり、この「魅力ある職場づくり」こそが、従業員の「働きがい」や「働きやすさ」を高めることであり、これら雇用管理改善等による「働き

方改革」の進展が、人材確保等の大きな「カギ」となり得るものと考えております。

ハローワークにおきましては、こうした人材確保のための雇用管理の改善や待遇の改善のために「人材確保支援助成金」、「キャリアアップ助成金」等各種事業主支援制度を準備しており、さらに、次年度におきましては、これまで以上の人材確保対策を計画しており、いわき地域の人手不足の解消に向け取組を強化してまいります。

良い人材を確保していくことは、企業の業績向上に繋がるものであり、経営者の皆様にとっても非常に関心の高いものと存じております。

労働者の雇用環境が向上していくためには、貴協会による労務管理や安全衛生への指導・助言などの取組に加え、事業主の皆様方より積極的な取り組みが大変重要であると考えておりますので是非ともよろしくお願いいたします。

結びに、一般社団法人雇用管理協会並びに会員の皆様の益々のご繁栄を心より祈念申し上げます。

〔別表2〕平成31年3月新規高等学校卒業者の求人・就職状況（平職安管内）

（平成31年1月末現在）

項目	年月	平成31年3月卒			対前年比	
		合計	男子	女子	増減数	増減率(%)
卒業予定者数		3,028	1,573	1,455	▲65	▲2.1
就職希望者数		876	521	355	▲45	▲4.9
	県内希望者数	619	370	249	▲42	▲6.4
	県外希望者数	257	151	106	▲3	▲1.2
求人	数	1,721			▲9	▲0.5
就職内定者数		857	509	348	▲34	▲3.8
	県内	601	358	243	▲34	▲5.4
	県外	256	151	105	0	0.0
求人倍率(倍)		2.78				0.16point
就職内定率(%)		97.8	97.7	98.0		1.1point
	県内	97.1	96.8	97.6		1.0point
	県外	99.6	100.0	99.1		1.1point
県内留保率(%)		70.1	70.3	69.8	▲1.2point	

(注) 学校・ハローワークの紹介により就職を希望する生徒数を計上（縁故就職等を除く）